

地域振興推進費自己評価書

令和6年4月11日

提出区分	実績	整理番号	17	課題区分	C		
横断的な課題	諏訪湖創生ビジョンの推進						
地域重点政策	諏訪湖創生ビジョンの推進					諏訪地域振興局	
実施機関	諏訪地域振興局			担当課	所属	諏訪農業農村支援センター	
事業名	ワカサギ資源に関する基礎調査				電話	0266-57-2913(内線2364)	
					E-mail	suwa-nogyo@pref.nagano.lg.jp	
事業概要等	目的 (目指す姿)	諏訪湖の魚を代表するワカサギについて、安定的な漁獲量(採卵含む)を確保するとともにワカサギを利活用する関連産業の経営安定化につなげる。					
	現状と課題	今年度の資源量は10月下旬の時点で1300万尾とR3年と同程度と推定されている。12月ごろになると湖内のワカサギは岸に寄せられるが、その分布は不明である。今年度は昨年採捕実績のある新川河口も調査地点に加えて生息状況及び成熟度調査を実施し、産卵が可能な個体が湖内のどこに生息しているかを把握する。採捕期間は2月中旬～3月下旬までとして、採卵最盛期直前に実施することで、産卵前の正確な資源状況を把握する。本調査結果は採卵事業(水試研究中)の定置網設置場所の選定に活用する。					
	内容 (変更後の内容)	遡上前から遡上期における諏訪湖内のワカサギ資源状況について調査する。 (1)場所：諏訪エリア(上川～新川) 岡谷・下諏訪エリア(砥川・十四瀬川・横河川) (2)協力予定者：諏訪湖漁業協同組合、水産試験場諏訪支場 (3)調査方法及び内容 ・投網による魚獲(資源状況及び生息場所の確認) 契約日～3月下旬(計12回) ・ワカサギ個体調査(成熟度) 各エリアごと 100尾程度/回(採捕尾数が100尾未満の場合は全量) ※採捕日・採捕時間については関係者と協議のうえ決定する。 (4)調査結果に基づく方策検討会議の開催 ・調査結果の報告 ・調査者および関係者との意見交換 (諏訪湖の状態、ワカサギの分布・資源状況など) ・遡上状況の確認及び本調査をもとにした採捕地点の検討					
	事業期間	令和5年12月		～	令和6年3月		
事業費等	(単位:円)						
	事業を構成する細事業名等	実施内容		実績額	備考		
	ワカサギの試験採捕	採捕作業委託		198,000	@16,500×12回(税込)		
	合計		198,000				
指標及び達成状況	成果指標			目標値	成果	達成状況	
	調査結果に基づく方策検討会議の開催			2回	2回	● 達成	
	漁獲量増加に向けた効果的な定置網設置場所の提案			1件	1件	○ 一部達成	
						○ 未達成	
事業実績・成果	・採捕場所の選定について、12月14日に水産試験場諏訪支場、諏訪湖漁業協同組合と打ち合わせ会議を行い決定した。 ・3月11日、3月16日、3月17日の3日間、各4か所において、ワカサギ親魚の採捕(投網)を試みた。 ・3年間の結果を踏まえ、3月に水産試験場諏訪支場、諏訪湖漁業協同組合を含め定置網の設置場所の検討を行い、定置網を設置した結果、日によっては1kgの親魚の捕獲ができるようになった。 定置網の日当たり捕獲量 4月4日24尾、4月8日12.7kg(推定4,000尾)、4月10日30尾						
今後の方向性	放流量がある程度、回復するまで経過観察する						